慶應義塾大学出版会　イチ押し
2023年4月新刊のご案内

経済学／社会心理学 ご担当者さま

信頼の経済学
市場・制度・文化の基礎にあるもの（仮）

ベンジャミン・ホー（ヴァサー大学教授）[著]／庭田よう子（翻訳家）[訳]

四六判上製／336頁　税込予価3,520円　ISBN978-4-7664-2882-7　C3033

☞ココに注目！

- **「信頼」の問題が経済学にとって重要なのはなぜ？**
- **経済発展を支える「制度」は、大きな社会での「信頼」を可能にする。**
- **「信頼」とは何か？　それをどのようにして計測するのか？**

私たちの社会は、「信頼」で成り立っている！　人類は太古の昔から互いに協力して社会を大きくし経済を発展させてきた。その根幹を支えるのが、他者への信頼を保証する法や制度だった。いま私たちは複雑化した科学知識や金融制度を信頼し、利用している。その「信頼」とは一体何か？　「信頼」をいかにして計るのか？　「謝罪の経済学」という分野を開拓した気鋭の経済学者による骨太な一冊。

対象「信頼」というテーマに関心のある一般読者／
行動経済学や実験経済学など、最新の経済学の動向に関心のある読者

類書ロバート・J・バロー、レイチェル・M・マックリアリー 著
『宗教の経済学』（慶應義塾大学出版会）

【営業部からのおすすめポイント】

「信頼」の研究は心理学や社会学などを中心に行われてきましたが、実験経済学の発展や行動経済学の進展とともに経済学でもメジャーになってきました。原著は「信頼」のもつあらゆる側面についてわかりやすく魅力的にまとめた1冊として高い評価を受けています。本書の議論から派生して、ゲーム理論・制度派経済学を扱う関連既刊を裏面に掲載していますので、併売も視野に入れつつ積極的な展開をご検討ください！

（福本）

☞主要目次、注文書を裏面に掲載！　ぜひご確認ください！

【目次】

第 1 章　信頼の経済学
信頼について書かれた経済学書を読む理由／信頼に関する経済書を書いた理由／
経済学者は信頼についてどう考えているか／経済学の信頼理論／メソッドに関するメモ

第 2 章　信頼の歴史
生物学的な観察／贈与の起源／宗教の中の信頼／中世の市場と国際貿易／法の支配と政府

第 3 章　現代経済における信頼
貨幣制度／金融における信頼（投資と銀行）／契約と法／仕事／評判としてのブランド／
シェアリングエコノミーとブロックチェーン

第 4 章　専門知を信頼する
政治家／メディア／医療への信頼／科学／気候変動（究極の信頼ゲーム）

第 5 章　互いを信頼する
見知らぬ人を信頼する／自分を信頼する／謝罪の経済学／アイデンティティ、尊厳、プライバシー

第 6 章　結び

ご注文は FAX で！　03 ー 3451 ー 3124

	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
新刊委託			ベンジャミン・ホー 著／庭田よう子 訳 **信頼の経済学** ―市場・制度・文化の基礎にあるもの（仮） ISBN978-4-7664-2882-7　C3033	3,520 円	★★★★ ★★

関連既刊（ぜひ併せてご注文ください！）

	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	定価（税込）
返品条件付注文品			ロバート・J・バロー、レイチェル・M・マックリアリー 著／田中健彦 訳／大垣昌夫 解説 **宗教の経済学**―信仰は経済を発展させるのか ISBN978-4-7664-2683-0　C3033	2,970 円
			フランチェスコ・グァラ 著／瀧澤弘和 監訳／水野孝之 訳 **制度とは何か**―社会科学のための制度論 ISBN978-4-7664-2565-9　C3033	3,520 円
			デイヴィド・ルイス 著／瀧澤弘和 訳 **コンヴェンション**―哲学的研究 ISBN978-4-7664-2738-7　C3033	4,620 円

★1つで「500 部」を表します